

しあわせな

人権啓発シリーズ

No.120

For your happy life.

明日のために



身元調査
「しない」「させない」「許さない」

身元調査という行為は、個人に関する情報を本人が知らないところで、近隣の人間に聞き合わせをしたり、調査会社などを通じて調べたりすることで、結婚差別や就職差別といった、深刻な問題を引き起こす行為です。この調査は、個人の尊厳を否定するものであり、ときには生命も奪う行為であることを認識しなければなりません。

みんながお互いに人間の尊厳や権利を尊重し、差別や偏見のない社会をつくるためには、結婚差別や就職差別などあらゆる差別に深く関わりのある身元調査を「しない」「させない」「許さない」ことが大切です。

男女共同参画社会に向けて

男女共同参画社会とは、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に發揮することができる社会のこと

人権交流センター

☎ 42・1420

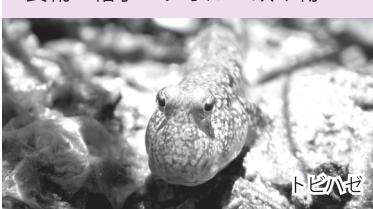
【日時】
7月13日（土）（小雨決行）
午後1時30分～3時

【集合場所】
源蔵橋（桜川）
(当日は係員が近くに立っています)

【対象者】
どなたでも
(※小学生低学年以下の子どもは、保護者同伴をお願いします)

【参加費】
無料

【持参物】
長靴・帽子・タオル・飲み物



写真：四国自然史科学研究所センター

「すべき」といった固定的な考え方とらわれずに、お互いに社会の対等なパートナーとして認め合い、自分の意志と責任で、自由に生き方を選べる社会を目指すことが大切です。

そして、男女共同参画社会の実現には、市民一人ひとりの理解や協力が必要です。家庭や職場、あるいは地域の集まりの中で、重要事項の決定の場に男女がともに参画し、多様な意見を反映させることのできる社会を目指しましょう。

須崎市人権尊重の社会づくり事業の補助金について

須崎市では、市民の皆さんから発信する啓発事業などの支援をするために「須崎市人権尊重の社会づくり事業補助金」を用意しています。補助金の交付をご希望の団体は、人権交流センターまでお問い合わせください。

すさき野外博物館
「干潟の生きもの」



シオマネキ

須崎河口にひろがる干潟には、高知県で絶滅が心配されているシオマネキやトビハゼなどの貴重で珍しい生きものがいることが分かりています。

今回の観察会では、桜川河口に生きるさまざまな生きものたちと一緒に観察し、この貴重な場所をこれからも残していくためには何が必要なのかを考えます。



どんな生き物たちに出会えるかな？

須崎市では、かわうそのまちづくり事業の一環として、NPO法人四国自然史科学研究所センターとともに「すさき野外博物館」を開催しています。

すさき野外博物館では、かわうそのまちづくり事業の一環として、NPO法人四国自然史科学研究所センターとともに「すさき野外博物館」を開催しています。

参加を希望される方は事前に元気創造課に電話でお申し込みください。（今回は人数に制限がありますのでお早めに）

元気創造課 元気創造係

☎ 42・3951